

尼御前の悲哀



政子の想いを
誰が知ろうか

あの「ひとり語り×切り絵」が ついにアンコール再演

3月30日(土) 令和6年

14時00分～16時30分
(開場13時30分)

会場 / 葦山時代劇場大ホール
定員 / 400名 入場無料 (申込不要)

伊豆の国市とゆかりの深い北条政子。
伊豆に生まれ、源氏の嫡流 源頼朝の妻となり、
次々と身内を失いながら鎌倉幕府の礎を築いた彼女の生涯を
いずのくに大使・大塚良重さんのひとり語りと
紙切り作家・水口千令さんの切り絵でお届けします。

2022年の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」をきっかけに誕生した
奇跡のコラボレーションが、熱いアンコールに込め再演します。
市学芸員の解説と、3人のこぼれ話クロストークもお楽しみに。

ひとり語り
「政子の想いを誰が知ろうか」

ひとり語り / 大塚良重 (いずのくに大使)

解説
「政子が見た風景」

荻野さおり (市学芸員)

クロストーク
「頼朝を愛した女たち」

大塚良重 × 水口千令 × 荻野さおり



ひとり語り
大塚良重
いずのくに大使

切り絵
水口千令
紙切り作家

問合せ / 伊豆の国市協働まちづくり課 TEL 055-948-1412